

令和8年度岩手県技能士会通常総会・第1回理事会が開催されました

令和8年6月18日13時30分から、令和8年度通常総会・第1回理事会を、岩手県立産業技術短期大学校大教室で開催しました。

総会では、菊池恭二会長のあいさつに引き続き、菊池会長が議長となり議事に入りました。

令和7年度事業報告と決算について事務局から説明、監事から監査結果の報告があり、承認されました。

令和7年度収支決算剰余金の処分について事務局から説明があり、令和8年度に繰り越すことが可決されました。

令和8年度事業計画と収支予算について事務局から説明があり、ものづくり体験教室への支援は2万円×5団体の予算だが、要望があれば増額する旨の説明がありました。可決されました。

任期満了に伴う役員改選が行われ、閉会しました。



令和8年度
岩手県技能士会
通常総会・理事会
会長あいさつ

ご参加の皆様には、ご多忙のところご出席をいただきありがとうございます。また、平素より当技能士会の事業運営に格別のご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、令和7年度の当協会の事業は、県及び関係機関、会員の皆様のご理解とご協力をいただき、所期の計画に沿うよう事業を実施して参りました。令和8年度も、県及び関係機関、会員の皆様と連携し、事業の円滑、かつ効率的な運営を図り、技能士会の使命を果たすよう努めて参ります。

当技能士会におきましては、少子化の進行、若者のものづくり離れを背景として、会員数の減少が大きな課題となっており、技能士会活動が厳しい状況にあります。そのため、6月11日に開催された、「東北職業能力開発促進大会」でも、大会宣言として「公共工事等の入札における評価点への技能士資格の追加」を掲げたほか、これまでも関係省庁・国会議員への要望を行ってきたところであります。

会員の皆様は、当技能士会を取り巻く危機的状況をご理解いただき、未入会の技能士の皆様に、地区技能士会や職種別技能士会への入会勧誘について、強く働きかけていただくようお願いいたします。

本日の議題は、令和7年度の事業報告、収支決算、収支決算剰余金の処分、そして令和8年度の事業計画、収支予算、役員選任についてです。皆様から、新規会員獲得に向けた活動や、子どもたちに技能士を知ってもらうための活動などについても、奇譚のないご意見をいただき、実りある理事会・総会となりますよう、よろしくご審議をお願いします。

結びに、本県の技能振興と御参集各位のご健勝を祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

総会・理事会での主な質疑

佐藤治氏(北上地区技能士会): 令和8年度事業計画で、以前全技連マイスターの推薦は県技能士会と関係ないと聞いたが、どうなっているか。

鈴木専務理事: 岩手マイスター会と県技能士会はつながりがなく、全技連から岩手マイスター会に書類を直接送ってほしいと連絡しているが、たまに照会が来るので岩手マイスター会に書類を送っている。

佐藤治氏: 全技連マイスターは県技能士会から推薦してもらえるのか。北海道・青森のマイスター会は技能士会と一緒にやっているが、一緒にやってもいいのではないかと考えるが。

事務局: 全技連マイスターになるときの推薦は、県技能士会から全技連に行く。岩手マイスター会に対する協力というところでは、事務局が県技能士会ではなく岩手マイスター会にある。

鈴木専務理事: 先程の説明が一部間違っていたが、全技連マイスターの推薦については県技能士会が行うが、岩手マイスター会に対する協力については特にこれを行うというのはなく、岩手マイスター会から協力してほしいことがあれば照会が来て、やることもあるのかと思う。岩手マイスター会と県技能士会が一緒になってやるところまでは考えていない。

岩手県技能士会役員(R8.6～R10.5)

技能士会役職	氏 名	会 員 名	区分
会 長	菊 池 恭 二	遠野地区技能士会	再任
副会長	佐 藤 正 男	東磐地区技能士会	再任
副会長	伊 東 靖	岩手県表具内装技能士会	再任
理 事	鈴 木 一 史	岩手県技能士会	再任
理 事	岩 淵 清 和	奥州金ヶ崎地区技能士会	再任
理 事	菅 原 伸 一	一関地区技能士会	新任
理 事	菊 地 弘 郎	大船渡地区技能士会	再任
理 事	金 濱 繁	遠野地区技能士会	再任
理 事	栗谷川 健 一	二戸地区技能士会	新任
理 事	川 村 友 章	岩手県内装仕上技能士会	新任
監 事	佐 藤 治	北上地区技能士会	再任
監 事	阿 部 太	岩手県造園技能士会	再任

岩手県技能士会会報 第22号

令和7年度収支決算 収入合計2,167,500円 支出合計453,461円 差引1,714,039円(8年度へ繰越)

収入の部	予算額	決算額	差異	支出の部	予算額	決算額	差異
1 会費収入	470,000	470,000	0	1 管理費	330,000	286,761	△43,239
正会員会費	450,000	450,000	0	(1) 事務局費	250,000	249,441	△559
賛助会員会費	20,000	20,000	0	(2) 会議費	80,000	37,320	△42,680
2 事業収入	130,000	72,000	△58,000	2 事業費	580,000	166,700	△413,300
カード等申請手数料	30,000	72,000	42,000	(1) 技能士活用促進費	300,000	84,855	△215,145
県技能士大会参加料	100,000	0	△100,000	(2) 技能尊重推進費	270,000	76,005	△193,995
3 寄付金収入	1,000	0	△1,000	(3) 調査広報費 会報発行	10,000	5,840	△4,160
4 雑収入	1,000	2,834	1,834	3 予備費	1,314,666	0	△1,314,666
5 前年度繰越金	1,622,666	1,622,666	0				
合計	2,224,666	2,167,500	△57,166	合計	2,224,666	453,461	△1,771,205

令和8年度収支予算

収入の部	予算額	前年予算	増減	支出の部	予算額	前年予算	増減
1 会費収入	395,000	470,000	△75,000	1 管理費	350,000	330,000	20,000
正会員会費	375,000	450,000	△75,000	(1) 事務局費	270,000	250,000	20,000
賛助会員会費	20,000	20,000	0	(2) 会議費	80,000	80,000	0
2 事業収入	30,000	130,000	△100,000	2 事業費	480,000	580,000	△100,000
証明書等申請手数料	30,000	30,000	0	(1) 技能士活用促進費	300,000	300,000	0
県技能士大会参加料	0	100,000	△100,000	(2) 技能尊重推進費	170,000	270,000	△100,000
3 寄付金収入	1,000	1,000	0	(3) 調査広報費 会報発行	10,000	10,000	0
4 雑収入	1,000	1,000	0	3 予備費	1,311,039	1,314,666	△3,267
5 前年度繰越金	1,714,039	1,622,666	91,373				
合計	2,141,039	2,224,666	△83,627	合計	2,141,039	2,224,666	△83,627

令和8年度岩手県技能士会事業計画

技能士活用促進事業	調査広報活動事業	諸会議の開催等	・ 通常総会、臨時総会の開催
・ 岩手県技能士大会の開催	・ 会報による技能士活用促進広報	・ 理事会、監事会の開催	・ 会員及び関係団体等の総会及び諸会議への出席
・ 全技連の行う各種事業への協力	・ 技能士カード等の斡旋	・ 行政機関及び関係団体等の連携協調	・ 会員拡大の推進
・ 技能尊重事業			
・ 功労者の表彰			
・ 全技連マイスターの推薦			
・ 岩手マイスター会に対する協力			
・ ものづくり体験教室等に対する支援			

編集雑記

梅雨明けはまだ先のようですが、30度超えの真夏日が続いています。皆さん体調にお変わりはいかがですか。
日頃の業務もそうですが、技能検定でも、炎天下の日でも行うこともあるかと思えます。また、屋内で行う業務・検定であっても、エアコンの効きが十分ではない場所もあるかもしれません。
定期的な水分補給・塩分補給を行いながら、熱中症対策・体調管理には万全を期していただくよう、お願いいたします。

発行日 令和8年7月27日
発行元 岩手県技能士会 028-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内
TEL 019-613-4620 FAX 019-613-4623 E-メール iwate@noukai.com
発行責任者 岩手県技能士会専務理事 鈴木一史